

平成 19 年度「永続的に成長する企業の経営戦略・組織」の調査に係る委託先の公募について

平成 19 年 12 月 26 日

日本機械輸出組合

総務企画グループ

1. 調査目的

・本調査の目的は、日米欧アジアの同業種企業を対象としてビジネスモデルを比較することにより競争力の差異を把握し、その差が生まれる背景について分析するとともに、わが国企業が永続的に成長する条件を明示し会員企業の競争力強化対策に資することにある。

2. 調査内容

(1) 調査内容

ア. 国際競争力の差異分析

① 内容および対象業種・企業

日米欧アジア企業のビジネスモデルを比較し競争力の差を把握するとともに、その差異の源泉を分析する。調査業種は以下のうちから 1 乃至 2 業種を対象とし、比較企業は以下を考慮する。

- ・総合電機: GE－日立・東芝－ジューメンズ
- ・自動車: トヨタ－GM－フォルクスワーゲン－現代自動車

② 競争力の差

競争力の差異の把握として、過去 10 年間の営業利益率の推移を分析する。

③ 競争力の差異の源泉

上記で把握した競争力の差異が何を基に生じるのかについて、以下の項目を比較検討し分析する。

- ・製品・サービス構成: 世界需要動向、収益性、シナジー効果等。
- ・財務分析: 売上高原価比率、売上高販売管理費比率、国内外販売比率、資本・資産回転率等
- ・ビジネスモデル
- ・経営戦略・グローバル戦略
- ・研究開発・生産・販売体制、研究開発・生産・販売効率
- ・経営組織、人材育成メカニズム

イ. 永続的に成長する企業の条件

上記「ア。」での分析をベースに、永続的に成長する企業の条件を抽出してとりまとめる。具体的には以下の項目を想定する。

- ・経営組織、人材育成メカニズム
- ・製品・サービス構成・ビジネスモデル
- ・経営戦略・グローバル戦略
- ・研究開発・生産・販売体制、研究開発・生産・販売効率

(2) 調査項目(その要点及び実施方法)

- ・パワーポイント形式に調査内容をまとめ、日本機械輸出組合国際競争力委員会にて報告する。
(報告:1時間30分、Q&A:30分)
- ・日本機械輸出組合が主催する「国際競争力セミナー」において、組合員等に2回報告する。
(1回目:報告:1時間15分、Q&A:15分)(2回目:報告:1時間、Q&A:10分)

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限512万円(消費税含む)
- ・契約期間：契約締結日から平成20年3月21日まで
- ・提出物：日本語報告書1部、関係資料2部
(報告書並びに資料は電子データでも提供のこと)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成19年12月26日～平成20年1月7日(期限内に必着のこと)

7. 応募方法

応募書類(応募書類・企画書)をダウンロード(WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#))し、

必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい(提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します)。提出された本書類の作成費用は支給されません。

(添付する資料)

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等(HP に掲載されている場合は、同 HP の URL)

8. 審査結果

平成 20 年 1 月 15 日(予定) HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当:総務企画グループ 塩澤

E メール:(shiozawa@jmcti.or.jp)

TEL:03-3431-9379

FAX:03-3436-6455

以上